

学校教育目標

未来を見据え 今を生きる

～自立・協働・創造～

VISION

未来を見据え今を生きる
子供(ひと)を育てる
～教育は人なり～

MISSION

子供が自信をつける
子供が夢や希望をもつ

STRATEGY

- ①根底となる力→生涯学習
- ②自己を知る→関わりをもつ
- ③新たな価値を生み出す

目指す学校像

多様な幸せを体現する学校

目指す生徒像

心豊かな生徒・自ら学ぶ生徒・自己実現をめざす生徒

主役の笹中生が

自信をつける

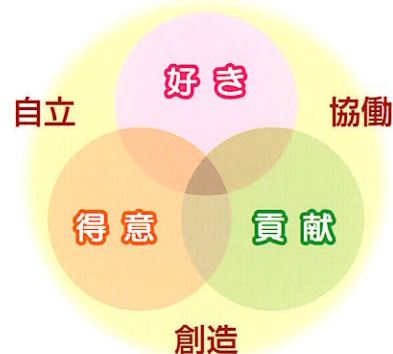
夢や希望をもつ

研究
テーマ

個別最適な学びと協働的な学びの視点を取り入れた授業実践



自己を知る・関わりをもつ
新たな価値を生み出す



チーム笹中で

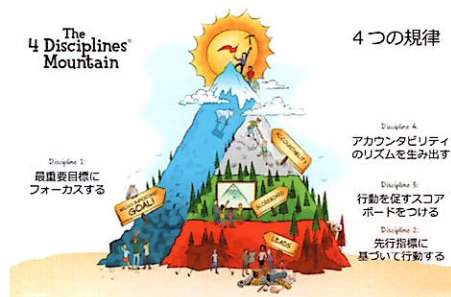
笹中ブランドをつくる

教育の成果は生徒の変容にあり

笹中生 5つのGoals



The 4 Disciplines Mountain



4つの規律

- Discipline 4: アカウンタビリティのリズムを生み出す
- Discipline 3: 行動を促すスコアボードをつける
- Discipline 2: 先行指標に基づいて行動する
- Discipline 1: 最も重要な目標にフォーカスする

笹中版「家庭教育20の心得」

- 1 自分から進んで家族や地域の方へあいさつをしています。
- 2 日頃から言葉づかいに注意しています。
- 3 「早寝・早起き・朝ごはん」等、子どもの基本的生活習慣の定着に努めています。
- 4 子どもの遊び相手を、ゲームやTVに任せていません。
- 5 毎日子どもとの会話の機会を意図的に設け、話をしっかり聴いています。
- 6 子どもたちの小さな変化を見逃さず、具体的な褒め言葉もつけてあげています。
- 7 家族間で守らなければならない明確な約束があります。
- 8 携帯電話やスマートフォン、インターネット、SNSなどの危険性を理解し、正しい使い方について家族で話し合っています。
- 9 親の都合で一方的に怒るのではなく、子どもにとって意味のある叱り方をしています。
- 10 友だち関係や学校でトラブルが発生したとき、子どもの言い分だけを信じないように冷静に判断するよう心がけています。
- 11 学校だよりや学校からの通知文などによく目を通し、学校の教育活動を理解しようと努めています。
- 12 授業参観や公開授業には、できるだけ都合をつけ学校に足を運んでいます。
- 13 家庭学習を習慣化するために、見届けや励ましをしています。
- 14 子どもたちのしつけや服装などを学校任せにしています。
- 15 子どもとの前で、友だちや先生の悪口を言っています。
- 16 子どもに、お手伝いやボランティアの機会を与えています。
- 17 学校をよくするための活動や学校行事・PTA行事に積極的に参加しています。
- 18 地域をよくするための活動や地域行事等に子どもと一緒に参加しています。
- 19 親戚や近所などの、身近なお付き合いを大切にしています。
- 20 大人への感謝の言葉を日頃から子どもに指導しています。